

(別添)

大気汚染に係る環境保健サーベイランス  
調査にご協力いただいた方 へ

日頃より環境保健行政に関して、ご理解ご協力いただき感謝申し上げます。

先日、環境省で実施している「大気汚染に係る環境保健サーベイランス調査」の個人情報が流出するという事案が発生いたしました。この書簡は、本事案で個人情報が流出したと思われる方に送付しております。ご協力いただいた皆様には、大変なご迷惑をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。

流出した情報は、ご協力いただいた方の氏名、住所、生年月日、通っている小学校名です。原因は、環境省が本調査を委託した株式会社ジイズスタッフが、情報入力を外部委託し、その外部委託先のコンピュータでファイル交換ソフト（Share：シェア）を使用していたことによるものです。このソフトを通じて、インターネット上に個人情報が流出しました。

環境省はこれまでジイズスタッフに対し、3回の情報管理状況の確認をしておりますが、その際に確認された方法を逸脱して作業が実施されており、大変遺憾であります。

今回の情報流出に関連して具体的な被害があったとの情報はありませんが、詐欺などの犯罪行為や迷惑行為にご注意いただきますようお願いいたします。

私どもの対策として、本調査で個人情報を扱ったコンピュータを特定し、インターネットから隔離して情報流出が起こらないようにいたしました。また、流出した情報を特定し、それ以上の情報流出がないことを確認いたしました。

今後は、このようなことがないよう、情報管理をより徹底する仕組みを作り上げた上で調査を実施いたします。

重ねて深くお詫び申し上げ、大変厚かましいことではございますが、引き続き環境保健行政にご理解賜りますようお願い申し上げます。

平成 21 年 1 月 9 日

環境省総合環境政策局  
環境保健部長  
原 徳壽